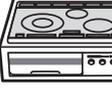
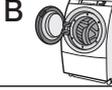


③ ゆうたさんは、自分が住んでいるX市の様子や、生活で使われる道具のうつり変わりについて調べ、年表をつくりました。あとの問いに答えましょう。

[年表]

いつ	およそ100年前 (大正12年ごろ)	およそ70年前 (昭和28年ごろ)	およそ40年前 (昭和58年ごろ)	およそ20年前 (平成15年ごろ)	今 (令和5年)
X市の様子	鉄道が通る	新しい市役所ができる	住宅が増える	高速道路が通る	公共しせつが増える 新幹線が通る
生活で使われる道具	かまど 	ガスコンロ 	ガステーブル 	IH電気台 	
		A 		B 	

(1) ゆうたさんのつくった年表の、せんとくで使われる道具のAとBの説明としてあてはまるものを、次のア～エからそれぞれ1つずつ選び、その記号を書きましょう。

- ア スイッチをおすだけで、せんとくからかんそうまでできる。
- イ 板の表面のみぞで、せんとく物をこすってよごれを落とす。
- ウ ローラーを手でまわして、せんとく物の水分をしぼり取る。
- エ せんとくしたあと、せんとく物をだっ水そうに入れ、だっ水する。

(2) ゆうたさんは、年表をもとに、X市の様子や、生活で使われる道具のうつり変わりについてノートにまとめました。ノートのCとDにあてはまる言葉を、それぞれ書きましょう。

【ゆうたさんのノート】

- ・(C) が通って、昔より、自動車^{しやうた}で他県へ移動する時間が短くなった。
- ・ガスや(D) を使った道具が増えて、昔より、家の仕事の手間がかからなくなった。

(3) ゆうたさんは、年表で線を引いた公共しせつについて調べました。公共しせつにあてはまるものを、次のア～エから2つ選び、その記号を書きましょう。

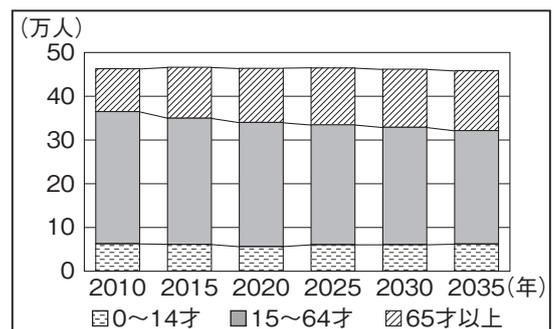
- ア 学校 イ スーパーマーケット ウ 工場 エ 公民館

(4) ゆうたさんは、X市の将来^{しやうらい}について考えるために、X市の人口のうつり変わりについて調べ、ノートにまとめました。資料をもとに、ノートのEにあてはまる言葉を書きましょう。

【ゆうたさんのノート】

- X市の人口は、これからもあまり変わらないけれど、年代別人口では、E ことが分かる。
- そのため、これからのX市は、今よりも、道路のだん差をなくしたり、公園などの階だんに手すりをつけたりする取り組みを増やすことが必要だと思う。

[資料] X市の人口と年代別人口のうつり変わり



(国立社会保障・人口問題研究所資料より作成)

設問番号		正 答 例	準 正 答 例	留 意 事 項
3 5	(1)	(A …) ウ (B …) ア		完答のみ可。
	(2)	C	高速道路	
		D	電気	
	(3)	ア、エ		・ 完答のみ可。 ・ 順序不問。
(4)	E (年代別人口では、) ・ 65才以上の人口のわりあいが増えている ・ 高れい者が増えている ・ 高れい化が進んでいる (ことが分かる。)		同意であれば可。	